

## 3 広報計画

- 3-1 広報のコンセプト
- 3-2 準備期間の広報
- 3-3 「取組の核」と連動した広報集中期間
- 3-4 メディアの活用
- 3-5 情報発信の旗艦  
「市制100周年記念事業公式WEBサイト」
- 3-6 ターゲットに応じた広報の展開
- 3-7 実行委員会参画団体・パートナーとの広報連携
- 3-8 かわさきスペシャルサポーター
- 3-9 広報施策の具体例
- 3-10 記念事業ロゴマーク等の活用
- 3-11 広報のスケジュールイメージ

## 3-1 広報のコンセプト

### 知って、関わって、好きになってもらう

広報のコンセプト「知って、関わって、好きになってもらう」に沿って、川崎市と実行委員会が、広報の役割分担をしながら、連携した広報を実施します。

「Colors, Future! Actions」の取組をニュースコンテンツとして、川崎の多様で多彩な市民、企業、団体等による未来づくりを発信していきます。



市制100周年ビジュアル

#### 川崎の魅力や市制100周年を知ってもらう



#### 記念事業に参加し、関わってもらう

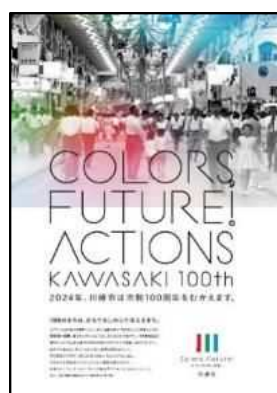
#### 川崎を好きになってもらう



## 3-2 準備期間の広報

令和5年度の準備期間においては、市制100周年を「知ってもらう」ためのさまざまな広報物を制作し、市制100周年に向けた機運醸成を図りました。

### 準備期間の主な掲出・展示物



#### PRポスター（8種類）

市内公共施設・学校・鉄道駅等への掲出や、実行委員会  
 参画団体への配布などで約5,500枚を展開。  
 令和6(2024)年度は、新しいビジュアルを活用し、継続実施



#### 白黒写真カラー化パネル（20種類）

市内約30か所への巡回展示と  
 各イベントにおける展示を実施。  
 令和6(2024)年度も継続実施



#### 15秒CM（7種類）



#### 各区を振り返る動画（7区別）

#### PR動画（14種類）

15秒CM7種類と各区を振り返る動画を作成し、  
 全市30か所以上の施設サイネージ等で放映。  
 令和6(2024)年度も継続実施



#### 主要駅等のシティドレッシング

令和6(2024)年1月から、市内主要駅等における  
 ラッピングなどのシティドレッシングを展開。  
 令和6(2024)年度は、集中広告期間を設けながら  
 より多くの人の目に留まるよう展開



#### のぼり旗（2種類）

公共施設やイベントでの掲出  
 など、700枚を展開。  
 令和6(2024)年度は、新しい  
 ビジュアルを活用し、継続実施



#### 懸垂幕（7施設）

公共施設7か所に掲出。  
 令和6(2024)年度は、  
 新しいビジュアルを活用し、  
 継続実施



#### ロールアップバナー

令和6(2024) 1月から、屋内  
 イベントや庁舎内等で使用

## 3-2 準備期間の広報

広報物の制作に加えて、市制100周年を「知ってもらい」「関わってもらう」広報として、34か所のイベントへブース出展し、市民と直接コミュニケーションを図りながらPRの取組を進めました。

### イベントブース出展内容

#### ① 市民参加ワークショップ (参加者 約1,800人)

180色の色鉛筆から選んだ好きな色と川崎の好きなところを集め、大きな作品を作り上げる企画を実施。作品は、公式WEBサイトにおいて公開



#### ② 認知度シール投票 (参加者 約4,200人)

市制100周年・緑化フェアの認知度調査をシール投票で実施。  
令和6(2024)年度も継続実施



#### ③ PR広報物展示等

PRポスター、白黒写真カラー化パネルなどの展示やノベルティグッズ、広報冊子等の配布を実施



### 準備期間に制作した主なノベルティグッズ・広報冊子等

#### ノベルティグッズ (7種類)

季節やイベント内容によって配布物を選択できるように幅広いグッズを制作し、ワークショップ参加者へのプレゼントをはじめ、市内のイベントや会議等で配布。



#### 広報冊子等

ターゲットに応じた広報冊子を制作し、イベント出展をはじめ、市内のイベントや会議等で配布。  
令和6(2024)年度は、ニュースレターを中心に多くの方にさまざまなイベントを「知って、関わってもらう」ツールとして展開



ニュースレター  
(約50,000部)

雑誌ソトコトの特別小冊子  
(約10,000部)

市制100周年PR広報紙  
(各区版 約15,000枚)

PRチラシ  
(約25,000枚)



## 3-3 取組の核と連動した広報集中期間

記念事業期間における広報は、時期ごとに設定した「取組の核」と連動した広報集中期間を設け、事業と広報を一体的に展開します。



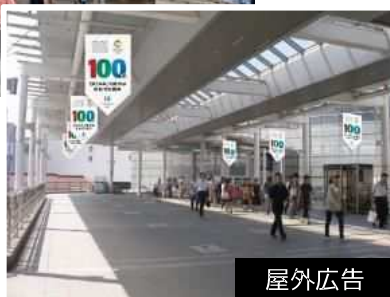
## 3-4 メディアの活用

さまざまなメディアを活用して、市民、企業、団体等の「Colors, Future! Actions」への参加促進を図ります。

< 認知 >

### ペイドメディア

まちの機運醸成と短期的な集客



屋外広告

人々が多く行き交う駅や街中に、ロゴマークやActionラベル、ポスターを掲出し、市制100周年への機運を街全体で醸成していきます。

< 理解 >

### オウンドメディア

情報発信から  
ブランドメッセージの理解促進

ニュースレター

公式WEBサイト



実行委員会の取組に直結したメディアとして、より詳細なレポートの情報発信を行うとともにアーカイブとして蓄積することで、記念事業への理解、関心を高めます。

< 認知 >

### アードメディア

市民、企業、団体等との  
コミュニケーション

プレスリリース

パブリシティ



カンファレンスでのトークセッションのレポート、具体的なActionの発信など、記念事業の動きを各メディアに積極的に発信していきます。

## 3-5 情報発信の旗艦 「市制100周年記念事業公式WEBサイト」

公式WEBサイトで記念事業を可視化・共有し、さまざまなメディアを活用して更なる参加へとつながる循環をめざします。



プロジェクト・イベントなどの告知と実施報告



「大学対校！ゴミ拾い甲子園 in 川崎市」が開催されました！



川崎市立小杉小学校の6年生が川崎市市制100周年記念花壇を製作！

Actionや各種事業の紹介



事業提案申込  
協賛申込



各メディアへの展開



パブリシティ



あらたな連携  
参加の促進



## 3-6 ターゲットに応じた広報の展開

広報媒体のターゲットに応じ、メディアミックスで全世代に情報が届くように戦略的な広報を実施します。

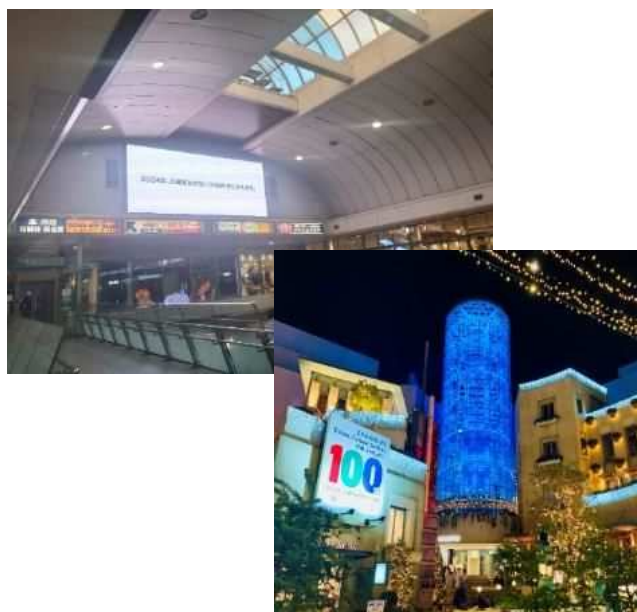




## 3-7 実行委員会参画団体・パートナー等との連携

車両や店頭へのステッカー掲出、商品パッケージへのロゴマーク掲載、デジタルサイネージや壁面等の広告媒体提供など、実行員委員会参画団体やパートナー等と連携したPRを促進します。

また、協賛企業ロゴなどを掲載した市制100周年ポスター等の市内公共施設・学校・鉄道駅等への掲出や、実行委員会参画団体への配布などで展開していきます。



### 広告媒体の提供

駅・商業施設などのデジタルサイネージや広告スペースで、市制100周年の動画やポスター、ラッピングなどによる広報連携を行います。広告換算金額に応じて協賛ランクを設定します。

### 広報の連携

店頭や車両へのステッカー掲出、商品パッケージへのロゴマーク掲載など、オール川崎市で市制100周年を迎える機運を醸成します。



### 協賛企業ロゴ入り広報物

協賛企業名やロゴを掲載したポスターなど。  
協賛ランクに応じた広告物を制作・配布します。



## 3-8 かわさきスペシャルサポーター

川崎市が実施する「かわさきスペシャルサポーター※」と連携して、主に若い世代を対象に、川崎を好きになる事業を展開します。



**SHISHAMO**

### 特別版バンドスコア

音楽を頑張る若い人たちを応援したい！との思いを特別版バンドスコアに込めて、市内の中学校・高等学校をはじめとする約140か所にプレゼントしました。

また、川崎駅西口の新しいライブハウス「SUPERNOVA KAWASAKI」の公開リハーサルに、中高生を無料招待しました。



**sumika**

### かわさきミュートンコラボグッズ

「音楽のまち・かわさき」マスコットキャラクター・かわさきミュートンとsumikaがコラボ！

sumikaオフィシャルストアでグッズを期間限定発売。「活動の原点である川崎市で、若い世代や子どもたちの活躍を応援したい！」という気持ちから、売上金の一部が「川崎市子ども・若者応援基金」に寄附されました。



かわさき  
スペシャル  
サポーター  
第2弾！！



### KADOKAWA DREAMS

2020年10月結成のプロダンスチーム。中原区を本拠地とする。日本発・世界で初めてのプロダンスリーグ「D.LEAGUE」に参画し、「D.LEAGUE 22-23 CHAMPIONSHIP」で優勝。2023年イギリス開催の世界大会に初出場第3位を誇る。川崎市主催イベントなどに精力的に出演するほか、地域に根差した活動も行う。

※若い世代を中心に絶大な支持があり発信力が高く、川崎市にゆかりがある著名人等と連携し、市制100周年を契機に「川崎への愛着・誇り」の醸成、川崎の認知度やイメージ向上を図ることを目的とした制度です。

## 3-9 広報施策の具体例

オリジナルグッズの企画制作や、イベントレポートの定期的な発信、市民ひとり一人の参加を促す仕掛け等を行い、市制100周年への機運と川崎市への愛着を醸成します。

### オリジナルグッズの制作



ロゴやActionsテーマのラベルをあしらったオリジナルグッズを企画し、市制100周年をより身近な存在にしています。

### イベントレポートの発信



Colors,Future! Summit のトークセッションや体験コンテンツを各種メディアで発信します。  
既存イベントや新規イベントと連携することで、人々の参加を促し、関わって好きになる人を増やしていきます。

### みんなの想いを集める



川崎の好きなところや想いを、色で表現するワークショップを開催。  
みんなからあつめた、“色”と想いは、公式Webサイトでの発表とともに、ひとつの大きな作品として仕上げていきます。



## 3-10 記念事業ロゴマーク等の活用

記念事業ロゴマークと15のActionテーマのラベルを各記念事業の発信やPRで使用するるとともに、市民、企業、団体等に配布し広く活用していきます。



市制100周年を記念したイベントや市民活動でロゴマークが活用されています。



実行委員会参画団体やパートナーの商品やサービス等に、ロゴマークが活用されています。



多様なジャンルで自分自身が楽しみながら、地域を住みやすくしたり盛り上げる「ローカルヒーロー」を特集した、雑誌ソトコトの特別小冊子。

この冊子では、15のActionテーマから、さまざまな人たちとその活動を取り上げました。



Actionテーマを題材にしたカードゲームを開発。テーマ・ひと・場所をヒントに自らActionを考えます。イベント会場や、大学・企業・団体の出前講座など実施し、さまざまなアイディアが生まれました。



## 3-11 広報のスケジュールイメージ

市制記念日やイベント時期に広報集中期間を設けるとともに、実行委員会と市が連携して、令和5(2023)年度の「知ってもらう」を中心とした広報から、令和6(2024)年度は「関わり・好きになってもらう」ことを強化し、広報を展開していきます。

実行委員会実施

市実施

	令和5(2023)年度			令和6(2024)年度												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
シティドレッシング	市所管施設での通年の掲出															
						駅広告				駅広告						
各種広報アイテム	100周年PRグッズ（PR動画、PRチラシ、のぼり旗、ステッカー、マグネットなど）															
ブース出展・ 市民参加型企画	随時、イベントブース出展、公式WEBサイトで市民参加型企画作品を公開															
公式WEBサイト	随時、「Colors, Future! Actions」の取組をニュースコンテンツとして発信															
ニュースレター	Vol.1				Vol.2					Vol.3					Vol.4	
協賛企業ロゴ入り広報物				ポスター、協賛ボード、記録誌など												
オウンドメディア	Instagram															
	市政だより				市政だより					市政だより						
パブリシティ	広報事務局によるパブリシティ展開															

## 4 資金計画

4-1 実行委員会予算について

4-2 協賛金について

## 4-1 実行委員会予算について

令和5(2023)年度・令和6(2024)年度の2年間で、川崎市から支出される負担金や協賛金などを活用しながら、事業を進めていきます。

※令和5(2023)年度はフェス&カンファレンスとして「Colors,future!Summit」を「実行委員会主催プロジェクト」と「機運醸成」の取組を兼ねて実施しましたが、これまでの取組を踏まえ、官民連携のプロジェクトとしての実績を残すとともに一定の機運醸成が図られたことから、令和6(2024)年度については、「Colors,future!Summit」を実行委員会主催プロジェクトとして将来の自走を見据えながら実施します。また、広報等については、さまざまな媒体を通じて取組を発信することなどにより、さらに強化して実施します。

### 令和5(2023)年度・令和6(2024)年度2年間の想定事業費：約3.3億円

#### 支出

分類・概要		令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
プロジェクト	実行委員会主催プロジェクトの 検討・準備・実施費用	約1,500万円	約1億6,500万円	実行委員会は解散し、 新たなステップに 向かうことを検討
市民、企業、団体等の 機運醸成	(フェス&カンファレンス(※1)) 機運醸成イベント等	約2,500万円	約500万円	
広報等	公式WEBサイト・ニュースレター 広告出稿・事務運営経費等	約4,500万円	約7,500万円	
想定事業費 合計		約8,500万円	約2億4,500万円	

※1 令和5(2023)年度はフェス&カンファレンスとして「Colors,future!Summit」を「実行委員会主催プロジェクト」と「機運醸成」の取組を兼ねて実施しました。

#### 収入

収入見込		令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
川崎市からの負担金		約1億500万円	約1億2,500万円(※2)	実行委員会は解散し、 新たなステップに 向かうことを検討
協賛金		0円	約1億円	
令和5(2023)年度繰越金		—	約2,000万円	

※2 負担金を支出する川崎市の予算については、議会の議決を経て決定するものであり、現時点の想定です。

## 4-2 協賛計画について

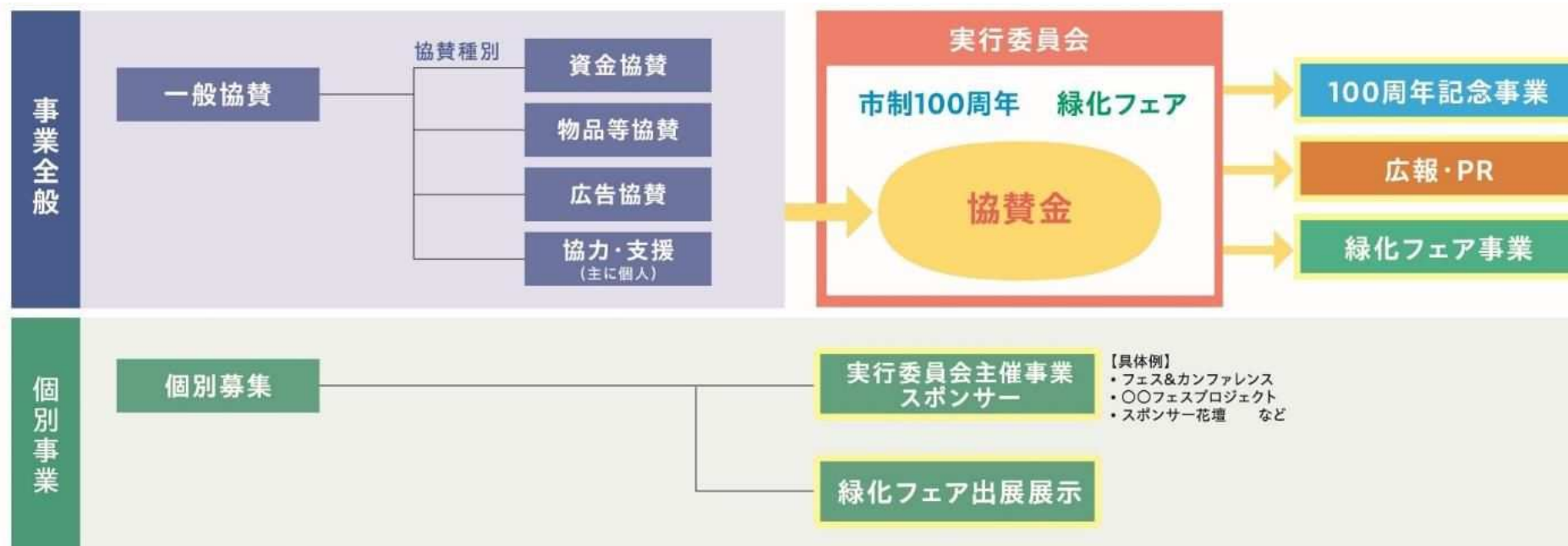
市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会が主催する記念事業全体への一般協賛と実行委員会主催事業や緑化フェア事業で独自に設定する個別事業への協賛について、それぞれの趣旨に賛同していただいた個人・企業・団体等から協賛を募って、記念事業に取り組んでいきます。

### 【募集期間】

資金協賛、協力・支援 令和5(2023)年9月1日～令和6(2024)年8月31日

物品等協賛、広告協賛 令和5(2023)年9月1日～令和7(2025)年3月31日

### 協賛の体系図



〔留意事項〕 ※ 個別募集には、一般協賛の特典は付与されません。

※ 実行委員会主催事業とは、記念事業全体をリードする目玉となるプロジェクトのことです。

※ 実行委員会主催事業スポンサーは、各事業またはプロジェクトごとに募集するかを検討します。

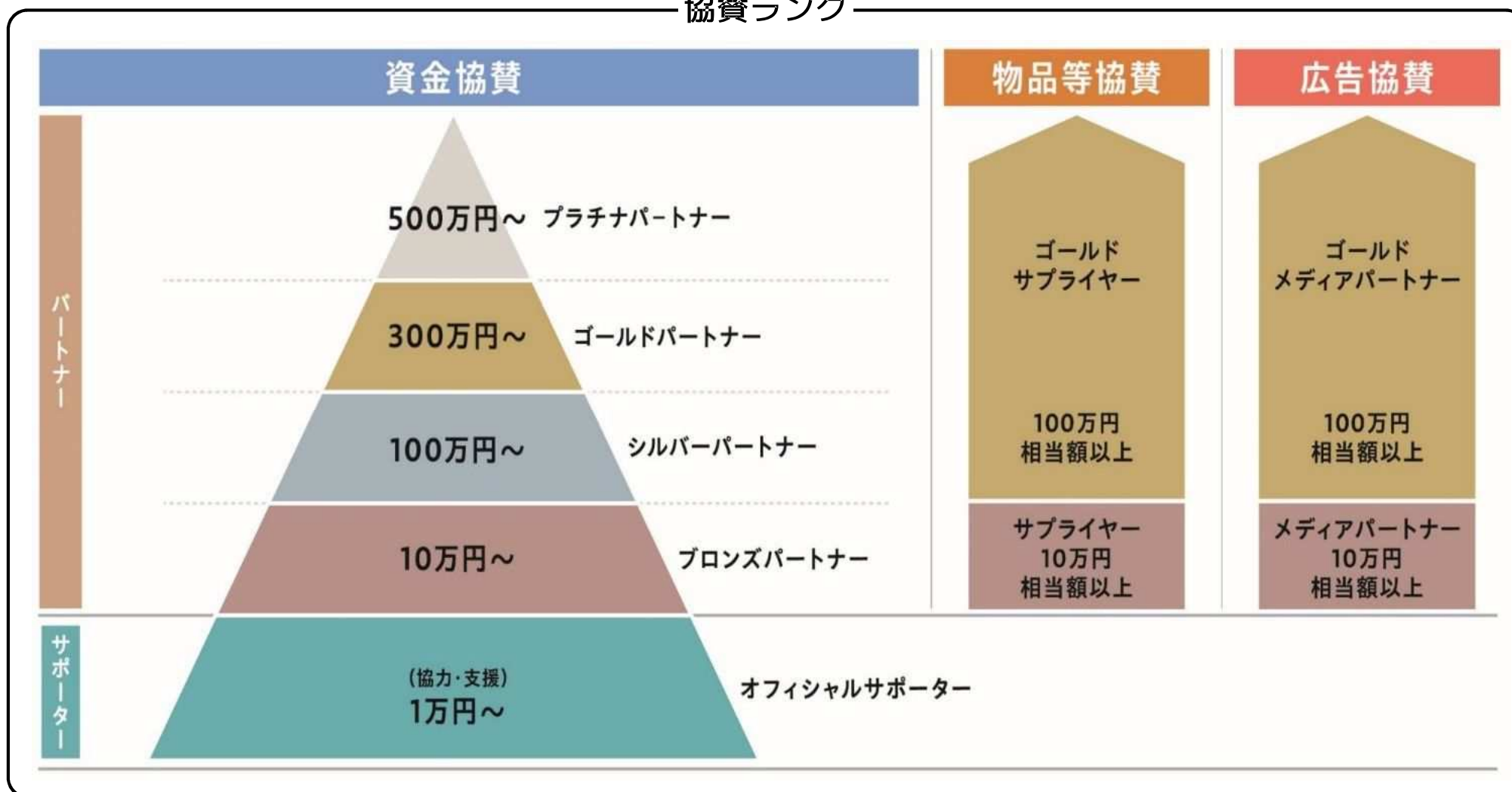
※ 緑化フェア出展展示は、別に募集要項を定めて募集します。



## 4-2 協賛計画について

協賛種別ごとに協賛ランクを設定します。

### 協賛ランク



## 4-2 協賛計画について

特典メニュー表	カテゴリー	資金協賛				物品等協賛		広告協賛		協力・支援
	協賛ランク	プラチナ パートナー	ゴールド パートナー	シルバー パートナー	ブロンズ パートナー	ゴールド サプライヤー	サプライヤー	ゴールド メディア パートナー	メディア パートナー	オフィシャル サポーター (個人のみ)
	金額	500万円～	300万円～	100万円～	10万円～	100万円 相当額以上	10万円 相当額以上	100万円 相当額以上	10万円 相当額以上	1万円～
名称使用権										
「〇〇パートナー / サプライヤー / サポーター」名称使用権		○	○	○	○	○	○	○	○	○
パートナーランク別の単色ロゴの使用権		○ プラチナ	○ 金	○ 銀	○ 銅					
広報・製作物（※ランク別）										
かわさきフェア会場エリア内への企業・団体名掲載 【★令和6年6月までの申込が対象】		○								
公式ポスターへの企業・団体名掲載 【★令和6年2月までの申込が対象】		○ 大	○ 中	○ 小	テキスト	○ 小	テキスト	○ 小	テキスト	
協賛ボードへの企業・団体名掲載		○ 大	○ 中	○ 小	テキスト	○ 小	テキスト	○ 小	テキスト	
かわさきフェアガイドブックへの企業・団体名掲載 【★令和6年6月までの申込が対象】		○ 大	○ 中	○ 小	テキスト	○ 小	テキスト	○ 小	テキスト	
公式WEBサイトへの企業・団体名掲載・バナーリンクの設定		○ 大	○ 中	○ 小	テキスト	○ 小	テキスト	○ 小	テキスト	
公式WEBサイト記事・ニュースレター・SNS等への企業・団体名掲載		○	○							
公式記録誌への企業・団体名掲載		○	○	○	○	○	○	○	○	○
実行委員会ユニフォームへの企業ロゴ掲載 【★令和6年6月までの申込が対象】		○				○*				
市制100周年記念式典（かわさきフェア公式行事除く）										
式典会場・エントランスホール内での広報 【★令和6年2月までの申込が対象】		○ 大	○ 中	○ 小						
プログラムへの企業・団体名掲載 【★令和6年2月までの申込が対象】		○ 大	○ 中	○ 小	テキスト	○ 小	テキスト	○ 小	テキスト	
その他										
市長受領・感謝状贈呈		○								

[実行委員会ユニフォームへの企業ロゴ掲載について]

※ 物品等協賛のゴールドサプライヤーはユニフォームの協賛をいただいた場合に適用されます。

[留意事項]

※ 協賛の申込み時期によっては、協賛特典の提供ができない場合があります。

※ 物品等協賛や広告協賛は、協賛社様による見積書・カタログ・仕様書・提案書等に基づく金額換算を提出いただき、事務局にて確認の上協賛ランクを決定します。

※ 物品等協賛や広告協賛の金額換算は上限を100万円とします。（100万円を超えて協賛した場合でもランクは「ゴールド」となります）

※ 資金協賛と物品等協賛又は広告協賛を併せて申込みした場合、それぞれの協賛カテゴリーに応じた協賛特典を提供いたします（合算しません）。

※ ロゴによる企業等の名称の表記は、協賛社様の指定書体、指定色となります。

※ 統一体裁表記は、実行委員会の指定書体、文字色は単色となります。

※ 競合排除はしません。

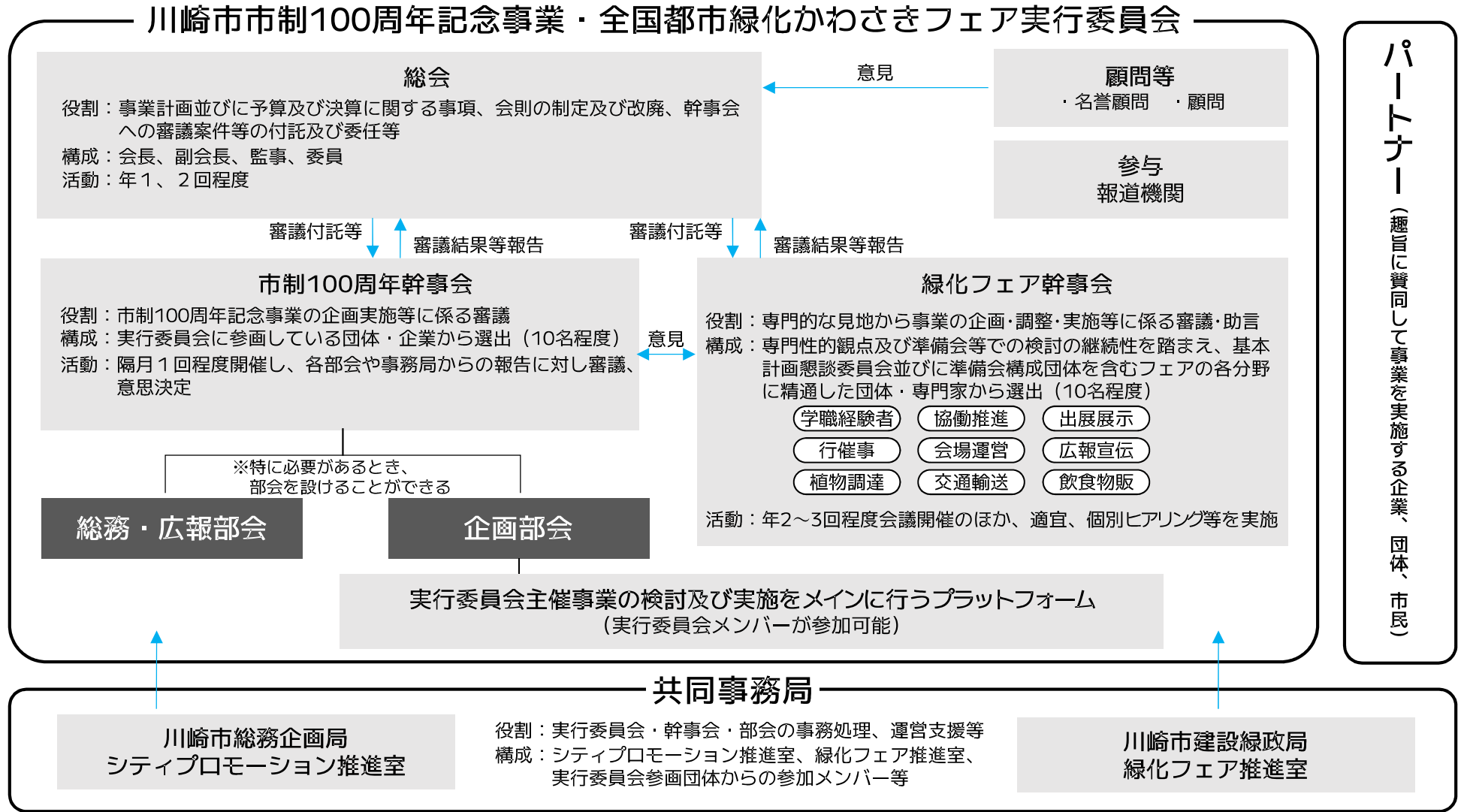
## 5 実施体制等

5-1 実施体制

5-2 今後のスケジュール

# 5-1 実施体制

川崎市市制100周年記念事業と、その象徴的な事業として実施する「全国都市緑化かわさきフェア」を一体的に展開していくため、「川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会」を設立し、推進します。





# 5-2 今後のスケジュール

- ・ 実行委員会主催事業については、「実施計画」に基づき、市民、企業、団体等との共創により、事業を実施していきます。
- ・ 各主体で実施する事業については、100周年公式WEBサイトを中心にさまざまなメディアを通じて情報発信を行います。
- ・ 記念事業の実施結果等を踏まえ、令和7(2025)年度以降への取組の継続・発展に向けた検討を行います。

	項目	令和6(2024)年度				令和7(2025)年度		令和8(2026)年度
		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～9月	10～3月	
体制	総会		第5回		第6回	第7回（解散）	－	－
	市制100周年幹事会	連携 隔月程度開催予定					－	－
	緑化フェア幹事会	年2～3回程度会議開催の他、適宜、個別ヒアリング等を実施					－	－
取組	市制100周年 記念事業		7/1記念式典					
		①実行委員会主催事業/ ②市主催事業 ③参画団体主催事業 / ④パートナー主催事業 の実施					取組の 継続・発展	
		フェス& カンファ レンス						
		シティドレッシングやアクション発信等の広報の実施						
		協賛募集						
	全国都市緑化 かわさきフェア	協働推進・ボランティア募集等						
		市制100周年と連携した広報の実施					10～11月 かわさき フェア開催	3～4月 かわさき フェア開催
会場準備								
プレイベントの実施								
協賛募集								

---

## 川崎市市制100周年記念事業実施計画「Colors, Future! Actionsプラン」改定版

川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会事務局  
(川崎市総務企画局シティプロモーション推進室内)  
令和6(2024)年3月

電話：044-200-1216 / Eメール：17skinen@city.kawasaki.jp

---

# 【別紙】 事業一覧

令和6(2024)年度 川崎市主催事業

# 市制100周年記念事業 令和6(2024)年度に実施予定の市主催事業について

## ● 市主催事業 111事業

- ・ 基本的には、各局区が所管する既存の施策に取り組む中で、市制100周年を契機として、一步先を目指す+αのチャレンジを行うものです。
- ・ 記念事業のコンセプト等を踏まえ、多くの市民、企業、団体等が参加しながら「あたらしい川崎」を生み出し、未来につなげていけるよう、令和5(2023)年度において実施した、市制100周年・全国都市緑化かわさきフェアの機運醸成に向けたPRや、本番期間を見据えた準備・検討、プレイベントの実施状況を踏まえながら、各局区で効果的な記念事業を展開していきます。
- ・ 事業の実施にあたっては、時間軸や開催場所等を意識し、さまざまな取組と連携を図りながら一体的に進めていきます。
- ・ 市制100周年記念事業のロゴマークや15のActionテーマのラベルを用いた広報を行うとともに、市制100周年記念事業公式WEBサイトなどを通じて記念事業を効果的に情報発信するなど、統一感を持って取組を進めていきます。
- ・ 111事業(令和6(2024)年度予算案で新規・拡充とした事業)以外にも、記念事業の趣旨等を踏まえたさまざまな取組を、川崎市が主体となり進めていきます。

### ① 市制100周年を祝い、盛り上げるイベント開催などの取組 20事業

No	事業名	取組概要	実施時期	実施場所	局区
1	かわさきスペシャルサポーターとのコラボ事業	市制100周年を契機として、川崎への愛着・誇りの醸成、川崎の認知度やイメージ向上を図るため、令和5年度に実施した、若年層を中心とした市民等によるワークショップの結果等を踏まえながら、「SHISHAMO」や「sumika」などのスペシャルサポーターとのコラボ事業を実施します。	年間を通して	市内各所	総務企画局
2	「SDGsウィーク」を創設 集中的SDGsイベント	SDGsの意識の醸成を図るため、令和6年度に「SDGsウィーク」期間を設定し、期間内に、多くのSDGs/パートナーとの連携によるSDGsイベントや普及啓発などの取組を集中的に展開します。	9月～11月 (2～4週間程度)	市内各所	総務企画局
3	「かわさき多摩川マラソン」の誰もが参加できる大会に向けた取組	子どもから大人まで幅広い世代が、障害のあるなしに関わらず、誰もが参加できる大会となるよう、車いすランや未就学児部門などを拡充して、「かわさき多摩川マラソン」を開催します。	11月	等々力緑地周辺	市民文化局
4	障害の有無等に関わらず、誰もがスポーツを楽しめるイベント	障害者や子どもなど誰もがスポーツを楽しめるまちづくりに向けて、ボッチャ大会の開催や、スポーツフェスタにおける多様なパラスポーツ体験ブースの設置などの取組を進めます。	10月	等々力緑地周辺など	市民文化局
5	川崎市映像アーカイブを活用し、川崎の過去・未来を考え「まちの記憶を共有財産」にする取組	市が保有する「市政ニュース映画」などの過去の記録映像を活用した上映会やワークショップなどを実施し、市制100周年を機に市の過去・未来を考え、映像を通して新たなつながりを作る機会を創出します(①)。また、市制90周年事業として当時10歳の小学生から募集した記録映像を「二十歳を祝うつどい」等で上映します(②)。	①年間を通して ②1月	①市内各所 ②とどろきアリーナ	市民文化局
6	NECレッドロケッツとの市制100周年連携事業	これまで川崎市をホームタウンとして活躍してきた「NECレッドロケッツ」とのコラボにより、ホームゲームにおけるさまざまな企画やSNSによる発信など、効果的な市制100周年のPRを実施します。	9月～3月 (開催期間に1試合)	とどろきアリーナ	市民文化局
7	川崎ブレイブサンダースとの市制100周年連携事業	これまで川崎市をホームタウンとして活躍してきた「川崎ブレイブサンダース」とのコラボにより、ホームゲームにおけるさまざまな企画やSNSでの発信など、効果的な市制100周年のPRを実施します。	9月～3月 (開催期間に1試合)	とどろきアリーナ	市民文化局
8	川崎フロンターレホームゲームでの「スポーツのまち・かわさき」「音楽のまち・かわさき」PRイベント	川崎フロンターレホームゲームと川崎が誇る多様なプレーヤーの連携により、川崎のスポーツや音楽などの魅力や価値に触れることができるイベントを実施します。	6月	等々力緑地周辺	市民文化局
9	市制100周年記念「川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)」	川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)において、「緑」をテーマとした公演や、緑地等での会場にあった手法でオープンエアコンサートを開催するなど、市制100周年及び全国都市緑化かわさきフェアのコンセプトに合う取組を実施します。	4月～5月	麻生区のホールや緑地等	市民文化局

No	事業名	取組概要	実施時期	実施場所	局区
10	市制100周年記念 生け花やフラワーデザインの展 覧会「花展」	市内文化関係団体が生け花やフラワーアレンジメントなどの作品を制作し展示する花展を開催し、伝統文化の継承や花を身近に感じる機会と合わせ、川崎の100年の歴史を振り返る映像を流すなど、伝統文化を感じながら歴史を学ぶ機会を提供します。	9月～11月頃	川崎駅周辺	市民文化局
11	市制100周年記念／国際交流セ ンター開設30周年記念「(仮 称)多文化共生フォーラム・コ ンサート」	国際交流・多文化共生の推進に向け、ステージや展示などを実施している「インターナショナル・フェスティバル in カワサキ」のプレイベントとして「(仮称)多文化共生フォーラム・コンサート」を実施し、市のこれまでの取組を振り返りながら、これからの多文化共生の地域づくりを考える機会を創出します。	7月6日 または 7日	国際交流センター	市民文化局
12	市制100周年・音楽のまち20周 年記念事業	市制100周年とともに20周年を迎える「音楽のまち・かわさき」を祝い、盛り上げ、次の100年につなげていくため、第10回目の開催となる「かわさきジャズ」を始め、多世代が楽しめる大合奏プロジェクト(①)や市民参加型で音楽を作るワークショップ(②)など、関連団体や市民とともにこの記念すべき1年にふさわしい事業を展開します。	①10月頃 ②年間を通して	①川崎駅周辺(検討中) ②市内全域	市民文化局
13	市制100周年記念 「市制記念多摩川花火大会」	市制100周年を記念し、花火の玉数を約10,000発に増やし、動画配信や市民参加型のプログラムなどの新たな取組を実施するなど、例年より内容を充実させた特別な大会として実施し、ふるさと川崎の更なる意識の高揚につなげます。	10月	多摩川河川敷	経済労働局
14	市制100周年記念 「第45回かわさき市民祭り」	市制100周年を記念し、全国都市緑化かわさきフェアの会場のひとつである富士見公園を会場とし、秋と春の全国都市緑化かわさきフェアをつなぎ、市制100周年を市民の皆さんと盛り上げるイベントとし、歴史ある市内最大級のお祭りを次の100年に向けて発展させていきます。	12月	富士見公園一帯	経済労働局
15	川崎国際環境技術展を核とした ビジネス創出支援事業	市制100周年の節目にふさわしい国際環境技術展とするため、開催意義である「ビジネスマッチング・交流を通じた環境ビジネスの創出」に、これからの100年に向けて求められる「国際協業」「次世代人材育成」「サプライチェーン連携強化」の要素を付加し、市内企業の持続可能な経営を促進します。	7～11月	市内各所	経済労働局
16	100周年記念・拡大版 「優しい木のひろば」	市制100周年の今回、全国都市緑化かわさきフェアと連携しながら、木材利用促進イベント「優しい木のひろば」の取組を拡大して各区において実施し、より木の良さや木材利用の意義を広く知っていただくための取組を進めます。	年間を通して	各区1か所	まちづくり局
17	市役所通りのライトアップ	市制100周年を契機として、全国都市緑化かわさきフェアや公共空間の活用等と連携しながら、市役所通りを再生可能エネルギーによりライトアップすることで、空間を高質化し、都市イメージの向上やジビックブライドの醸成につなげます。	10月完成	市役所通り	建設緑政局
18	「登戸の渡し」の復活イベント	古くから多摩川にあった渡し場の一つである「登戸の渡し」を、市制100周年を契機に市民協働で復活させ、他のイベントと連携しながら、多摩川の歴史文化を子どもたちに伝える取組を進めます。	10月頃	多摩川河川敷 (登戸駅周辺) など	建設緑政局
19	リアル謎解きイベント「謎走 中!」	市制100周年を契機として、市内の市民館・図書館が連携し、全市合同での謎解きイベントを企画から市民協働で実施し、謎の作成やイベントへの参加等を通じて地域愛の醸成や地域の中のつながりづくりの促進を図ります。	4月～11月	各市民館、生田緑地等	教育委員会事務局
20	市制100周年記念「(仮称)川崎 市議会議場コンサート」	市制100周年を記念し、新しい本庁舎に移転した議場を会場とするコンサートを開催し、市民が議会に足を運びきっかけを作るとともに、議会に対する関心を高める機会とすることで、市民に身近な開かれた議会の更なる推進を図ります。	7月以降	市議会議場	議会局

※このほか、社会人アメリカンフットボール協会(Mリーグ)との連携による市制100周年記念事業やインクルーシブ音楽プロジェクト、市制100周年を記念した夜市の開催など、市制100周年記念事業と連携した取組を実施します。

## ② 市制100周年を彩る、地域ごとの特徴ある取組 41事業

No	事業名	取組概要	実施時期	実施場所	局区
21	市制100周年記念 「住工共生に向けた工場見学」	高津区久地・宇名根や宮内・下野毛などの住宅と工場が混在する地域において、市制100周年を契機に、より一層地域住民のもののづくりへの理解を深めるため、官民連携で100周年を記念した市内の工場見学イベントなどの事業を実施することで、住工共生のまちづくりを推進します。	年間を通して	高津区久地・宇名根や宮内・下野毛などの、住宅と工場が混在する地域	経済労働局
22	市制100周年記念 市場活性化イベント	市制100周年を契機として、市場の活性化させるとともに、より一層市民に親しまれる市場となるよう、市場事業者と連携しながら朝市を開催し、飲食店等の関連事業者による市民向けのメニューや商品の販売などを実施し、市場への理解を醸成します。	10月～11月	北部市場内	経済労働局
23	清掃イベント等による若い世代 と連携したまち美化の推進	これからの100年を担う若年層がより地域の環境美化に関心を持ち、高齢化等で担い手不足が課題となる地域等(地域や企業、ボランティア活動団体等)と繋がり合い、将来に向けて美化活動に参加するきっかけとなる清掃イベント等を実施し、地域等と行政が連携しながら「ボイ捨てのない、きれいなまちづくり」を推進します。	年間2回(時期未定)	高津区溝口周辺 他1か所	環境局
24	川崎駅周辺における、地域資源 を活かした、誰もが笑顔で過ご せる都市空間の創出	実行委員会主催事業である「みんなの川崎祭」や他の100周年記念イベント等と連携しながら、川崎駅周辺における地域資源などを活かした、食・音楽・アート、スポーツ、モビリティ、新たな技術などを体験する場を創出し、まちづくりを担う人材発掘の契機とするとともに、持続可能で魅力的なまちづくりを推進します。	10月～11月	川崎駅周辺	まちづくり局
25	川崎駅周辺における、アートを 活用した地域活性化	市制100周年に合わせて令和5年度に実施したウォールアートをはじめとした、川崎駅周辺のアート資源を活用したイベント開催や情報発信など、アートを活用したまちづくりを展開し、更なる地域活性化を図ります。	7月頃	川崎駅周辺	まちづくり局
26	川崎駅周辺の多摩川のリバーサ イドゾーンの上質な空間化に向 けた取組	今後活用の幅が広がると想定される川崎駅周辺の多摩川リバーサイドゾーンを活用し、都市の中の自然と触れ合える貴重な公共空間として実験的にイベントを開催するとともに河川敷の環境美化を行うなど、上質な空間の創出に向けた取組を進めます。	10月～11月	多摩川河川敷 (川崎駅周辺)	まちづくり局
27	小杉駅周辺における、公共空間 を活用したにぎわい等の創出	市制100周年及び全国都市緑化かわさきフェアを契機として、多様な主体と連携し駅周辺の公共空間等を活用したイベント等を実施し、まちの一層の賑わい・交流の創出を図ります。	11月頃	小杉駅周辺	まちづくり局
28	鷺沼駅周辺における、多様な主 体と連携した公共空間づくり	鷺沼駅前の再開発事業の進捗を見据えながら、市制100周年のタイミングに合わせて、地域のさまざまな主体と連携しながら公共空間等を活用したイベントの規模等を拡大し、次の100年も継続可能なまちの賑わい創出を図ります。	10～11月をメインに 年間を通して	鷺沼駅周辺	まちづくり局



No	事業名	取組概要	実施時期	実施場所	局区
29	登戸駅周辺における、人やまち、自然をつなぐ公共空間づくり	登戸駅周辺の公共空間等を活用し、全国都市緑化かわさきフェアや他の100周年記念イベントと連携しながら、多様な主体と連携し、地域の文化食や生田緑地などを身近に感じる機会を提供し、多くの人をまちに呼び込むとともに、人々の回遊性及びまちの価値の向上につなげます。	10月～11月	登戸駅周辺	まちづくり局
30	市制100周年記念「川崎みなと祭り」	川崎の次の100年に向けて、ドローンショー等を実施するとともに川崎みなと祭りに参加する船等が一斉に汽笛を吹鳴するセレモニーを開催することにより、川崎みなと祭りを訪れた市民の市制100周年に対する祝賀感を醸成するとともに更なるシビックプライドの醸成を図ります。	10月	川崎区東扇島	港湾局
31	多様性や多文化を体験するイベント	市制100周年を契機として、地域団体や関係団体等と連携し、多様性や多文化をスポーツやアートで体験できるイベントを実施し、相互理解の機会を創出します。	8月～10月頃	カルッツかわさき	川崎区役所
32	100人を超える市民の笑顔の写真展「未来につなごうかわさきそだち」	令和5年度に収集した、市民の、かわさきそだち（川崎産の花や野菜）を持った写真やメッセージを活用して動画やパネルを作成し、区内各所で放映・展示を行うことで、お祝いムードを演出するとともに、次の100年を考えるきっかけとなる取組を進めます。	パネル展示：10月19日 動画放映：8月以降	パネル展示：カルッツかわさき 動画放映：区内各所	川崎区役所
33	川崎区の花「ピオラ」を活用したフラワーアート	川崎区の花の一つであり、多様な色をもつピオラを活用し、地域住民等と協力し、稲毛公園においてフラワーアートを作成し、全国都市緑化かわさきフェアの秋開催期間中の展示を行います。	10月19日～11月17日（全国都市緑化かわさきフェア秋開催期間中）	稲毛公園	川崎区役所
34	東海道川崎宿の魅力を知る体験ツアー	東海道川崎宿400年の令和5年度に東海道沿道に設置した100基を超える中間灯をはじめとした東海道川崎宿の魅力を体験するツアーを実施し、川崎の新たな観光資源としてのPRをするとともに市民のシビックプライド醸成を図ります。	8月～12月頃	川崎駅周辺	川崎区役所
35	市制100周年記念「さいわいにぎわいフェス」	プレイベントとして実施した令和5年度の取組を踏まえ、川崎駅西口周辺の事業者や地元町内会、商店街等と連携し、事業者の施設や公開空地、公共空間などを活用しながら、子どもから大人まで多世代が楽しむことができるイベントを開催します。	9月～11月	川崎駅西口周辺	幸区役所
36	多様な主体との連携による花壇の整備や「花手水」等の活用	令和5年度の取組に加え、区内の町内会や商店街、企業、学生等と連携し、花壇の整備や川崎駅西口周辺等に「花手水」を設置するなど、緑化の取組を通じて地元への愛着をより醸成し、花や緑に包まれた、うるおいと緑あるまちづくりを推進します。	10月～11月	幸区内	幸区役所
37	絵本作家「かこさとし」さんの魅力発信	令和5年度の取組を踏まえながら、幸区内の学校や障害者施設等と連携したイベント等を開催し、幸区にゆかりのある絵本作家「かこさとし」さんが大切にしていた「個性」や「多様性」についての理解の定着化に向けた取組を進めます。	3月頃	古市場・鹿島田周辺	幸区役所
38	市制100周年記念パネルアート作品の作成	川崎市のブランドメッセージにもある「多様性」をテーマに、区民からメッセージを集め、集めたメッセージを活用して、地域団体や地元アーティスト等と連携しながら市民参加型アート作品の制作及び展示を行います。	4月～7月	中原区役所ほか	中原区役所
39	市制100周年記念 中原区役所花壇の整備	区民と協働で管理している区役所敷地内花壇等を市制100周年記念バージョンに装飾し、花壇等を協働による交流の場とするとともに、緑化を推進します。	5月～11月	中原区役所ほか	中原区役所
40	市制100周年記念「なかはらコアまつり」	地域主体による区の魅力発信活動を推進し、区民の地元への愛着や関心を高めるため、武蔵小杉駅周辺の公共的空間を活用したイベント「川崎市市制100周年記念 なかはらコアまつり」を開催します。	7月～8月頃	こすぎコアパーク及びその周辺	中原区役所
41	溝口駅前キラリデッキのリニューアル	市制100周年を契機として、駅や周辺施設、脱炭素の取組等と調和を図りながらキラリデッキをリニューアルし、多くの区民にとって快適で使いやすく、区の玄関にふさわしい個性と魅力ある空間に再生します。	令和6年度中	溝口駅前キラリデッキ	高津区役所
42	古写真を使って高津区の地域の歴史を学ぶ企画	「高津ふるさとアーカイブ」で収集した古写真を活用しながら、市制100周年を機に地域の歴史資源に触れ、地域の歴史を振り返る企画として、謎解きイベントやガイドツアーを開催するなど、関心の高さに応じたイベントを実施し、ふるさと意識を醸成や地域への関心を高めます。	10～12月頃	久地円筒分水他区内各所	高津区役所
43	高津区民祭等民間イベントでの周知	令和5年度の取組を踏まえながら、高津区民祭（①）や溝口駅前キラリデッキイルミネーション（②）等集客の多い民間イベントを活用し、幅広い市民層への市制100周年の周知を図るデザインとするなど、地域への愛着を深める取組を進めます。	①7月 ②11月～1月	①区内大山街道 ②溝口駅前キラリデッキ	高津区役所
44	東名川崎IC周辺のみどりの景観づくり	市制100周年を契機に、美しいまちづくりによるシビックプライドの醸成がより一層進むよう、川崎の北の玄関口である東名川崎インターチェンジ前の花壇において、地域の町内会や子ども会などさまざまな団体と連携しながら、「100」にちなんだ花壇の整備や装飾等を実施します。	6月～11月	東名川崎IC前花壇	宮前区役所
45	宮前区の公共用地を活用した花壇づくり	公園などの公共用地の花壇に市制100周年の表示を実施するとともに、花苗の配布に係る説明会の開催と合わせて市制100周年を記念した講座や交流会を実施するなど、市制100周年や全国都市緑化かわさきフェアと連携しながら、緑化活動を通じた地域コミュニティの活性化を図ります。	8月～11月	宮前区内の公共用地花壇	宮前区役所
46	宮前区役所市民広場の100周年記念ベンチの設置	宮前区役所の市民広場において、地域の子どもたちや地元アーティストと一緒に、老朽化が進む既存のベンチをリニューアルし、記念ベンチとして設置し、市民の憩いの場に新しい価値を創造し地域への愛着心を醸成します。	4月～10月	宮前区役所市民広場	宮前区役所
47	宮前区のみどりの散歩コースのリニューアル	市制100周年を契機に、これまで関係団体とともに作成してきた豊かな自然や名所などを巡る散歩コースを再編成し、かわさきイベントアプリで公開するなど、みどりや地元に対する愛着心の醸成や健康寿命の延伸を図ります。	年間を通して	主に宮前区内	宮前区役所
48	市制100周年記念「多摩区スポーツフェスタ」	市制100周年を記念して、「多摩区スポーツフェスタ」を多摩スポーツセンター、Anker フロンタウン生田の2か所で開催し、川崎フロンターレ等のかわさきスポーツパートナーと連携した多世代が楽しめる取組、パラスポーツ体験、トップアスリートとの交流などを実施します。	10月	多摩スポーツセンター Anker フロンタウン生田	多摩区役所
49	まち歩き謎解きゲーム「SHIGENARI特別編」	源頼朝の重臣「稲毛三郎重成」を題材にしたまち歩き謎解きゲーム「SHIGENARI」を市制100周年の特別編として実施し、イベントに参加しながら多摩区の魅力や川崎市の100年の歩みに触れることで、参加者の区及び市の知識を深め、魅力を再発見してもらう取組を実施します。	11月	多摩区内	多摩区役所
50	生田地区における100周年記念植樹	令和6年度に地域利用を開始する生田出張所新広場において、市制100周年を記念した植樹を行い、協働による維持管理や広場活用を促し、地域コミュニティ拠点の形成を図ります。	10～11月	生田出張所新広場	多摩区役所
51	麻生区グリーンツーリズム	市制100周年を契機に、麻生区の貴重な農業資源や環境資源を活用した体験イベント等を実施することで、市内外へのPRを行い、地域の魅力を知ることによって地域への関心を高め、都市農業の振興や地域活性化を図ります。	5月～12月	麻生区内	麻生区役所

No	事業名	取組概要	実施時期	実施場所	局区
52	麻生区の境界を活かしたトレイルスタンプラリーイベント	令和5年度に実施した「あさお境界トレイルハイク」の結果を踏まえ、麻生区の境界に沿ってウォーキングしながら、スタンプラリー形式で区を一周するなど、区的环境や街の歴史・発展を感じつつ、歴史を振り返りながら、ハイキング等を楽しむことができる取組を進めます。	2月下旬～3月初旬	麻生区内	麻生区役所
53	麻生区の史跡を巡るウォーキングイベント	市民協働の「歩け歩け運動」と連携し、史跡やまちの成り立ち、100年の歴史を振り返りながら、区内各所を巡るウォーキングを、令和5年度の取組を踏まえて拡大実施するなど、地元への愛着等を深めながら、健康づくりにつながる取組を進めます。	6月～11月	麻生区内	麻生区役所
54	市制100周年記念「あさお花いっぱい推進事業」	公園などの公共用地の花壇を管理している地域団体と区内を花で飾る取組を実施するとともに、市制100周年・全国都市緑化かわさきフェアをPRしながら、次の100年に向けて麻生区の美しい景観の維持を目指します。	10月～12月	麻生区内	麻生区役所
55	市制100周年記念「なつやすみ野外上映会」	市制100周年を記念し、夏休みの夜の校庭で川崎ゆかりの映画の上映や、上映とあわせて市制100周年を記念した企画の実施など、市制100周年を盛り上げ、区民の芸術・文化のまちづくりへの理解と共感を高めるイベントを実施します。	8月下旬	麻生区内学校校庭	麻生区役所
56	子どもたちと一緒に花を育てる取組	小学生と地域の方々と一緒に花を植え、育てる取組を実施し、子どもたちが花植えを通してみどりや地域に親しむ機会を創出します。	10月～3月	麻生区内	麻生区役所
57	麻生区における川崎をもっと知って、関わって、好きになるイベント	麻生区に関わる行政・市民・企業などの協働により、美化・植栽活動や絵画展などのイベントを実施することで、市制100周年を市民全体で祝う機運を高めるとともに、身近なコミュニティの形成、地域への愛着の醸成を図ります。	年間を通して	麻生区内	麻生区役所
58	市制100周年記念「芸術・文化魅力発信事業」	市制100周年を盛り上げるため、麻生区の豊富な芸術・文化に関連する地域資源を活用し、さまざまな団体と連携しながら、市制100周年を記念したイベントを開催するなど、地域の魅力を高め、地域への愛着を深めるとともに、更なる芸術・文化のまちづくりの推進を図ります。	10月～3月	麻生区内	麻生区役所
59	橘樹官衙遺跡群保存活用事業 歴史公園オープン記念式典	古代の川崎市役所である「橘樹官衙遺跡群」内に整備した歴史公園のオープン記念式典の中で、「雅楽」の実演を通して古代の川崎を体感する機会を設けるなど、次の100年も残る史跡となるよう、郷土への関心・愛着を醸成を図ります。	5月	橘樹官衙遺跡群整備事業地 (高津区千年423-1ほか)	教育委員会事務局
60	100周年記念伝統芸能公演	市制100周年を記念し、隔年で実施している通常の「農村歌舞伎」では使わない「回り舞台」を使用した大掛かりな公演を行い、文化財の古民家や伝統芸能など、川崎で100年単位で引き継がれているものの良さを感じてもらうことで、シビックプライドの醸成を図ります。	11月	日本民家園	教育委員会事務局
61	日本民家園における桜の植樹	日本民家園において、100周年を契機にソメイヨシノを植樹し、多くの人々が来園する桜の時期に古民家を楽しめる環境を作ることで、川崎の魅力を向上し、シビックプライドの醸成を図ります。	2月	日本民家園	教育委員会事務局

※このほか、緑ヶ丘公園におけるレインガーデンの整備や井田病院における市制100周年記念コンサートなど、市制100周年記念事業と連携した取組を実施します。

### ③ これからの100 年を担う若年層への取組 23事業

No	事業名	取組概要	実施時期	実施場所	局区
62	ブレイキンの聖地「Kawasaki」を盛り上げる取組	次の100年に向けて、本市で盛んであるストリートカルチャーなどの若者文化を盛り上げ、「若者が挑戦できるまち」としていくため、ブレイキンの世界大会や国内予選などの誘致や、その開催の支援を行います。	年間を通して	市内各所	市民文化局
63	新たな若者文化(ダブルダッチ&シングルロープ)のシーンを創出	次の100年に向けて、本市で盛んであるストリートカルチャーなどの若者文化を盛り上げ、「若者が挑戦できるまち」としていくため、ダブルダッチをはじめとするジャンプロープの大会誘致や、その機運醸成に向けた体験会などを実施します。	年間を通して	市内各所	市民文化局
64	若者文化を加速させる世界レベルのストリートの祭典	市制100周年を機に、更に川崎の若者文化を発信し活力あるまちとしていくため、世界レベルのストリートの祭典「①International Street Festival KAWASAKI」やダンスコンテスト「②LeFRONT杯」について、エリアやプログラムなどを拡大しながら開催します。	①11月 ②未定	①ラゾーナ川崎周辺 及び ラッチタデッラ ②川崎ルフロン周辺	市民文化局
65	若者文化を加速させるミューラルアート	誰もが気軽に若者文化に触れられる環境を目指し、川崎駅周辺で醸成されてきたアート資源を活かしながら、川崎駅周辺において、東京電力地上用機器にミューラルアートを実施します。	10月完成	川崎駅周辺	市民文化局
66	アントレプレナーシップを育成する次世代産業人材育成プログラム	市制100周年を契機に、次世代産業の人材育成を目的としたプログラムを拡大し、これからの川崎を担う高校生等を対象に、アントレプレナーシップを育む原体験となる講座や、科学技術を活用して社会課題の解決に挑戦するプログラムを、市内企業と連携して実施します。	年間を通して	かわさき新産業創造センターほか	経済労働局
67	美味しく郷土の味を知り、歴史と食を学ぶ取組	公立保育所において、川崎の伝統的な郷土料理のアレンジレシピを考案し、紙芝居などで「食」を楽しみながらまちの歴史を学ぶことで、まちに対する興味・関心を深める機会を提供するとともに、レシピ本を制作するなど子育て世帯に役立つ情報を広める取組を実施します。	年間を通して	市内保育所等	こども未来局
68	園児・小学生向けのポッチャ大会	パラスポーツであるポッチャについて、子どもを中心とした交流会を開催し、川崎市長杯ポッチャ大会と連携しながら、100 周年を契機に誰もが活躍できるという経験やチームで取り組む楽しさ等を知ってもらう機会を創出します。	年間を通して	市内保育所等	こども未来局
69	園児と身近な「100」を探し、まちを知る取組	保育園児がまちの中にある身近な“100”にまつわるものを発見したり、まちの歴史や昔の知恵と工夫を学んだりする機会等を提供するとともに、取組内容を事例集にとりまとめて市内に展開するなど、子どもたちのシビックプライドの醸成を図ります。	年間を通して	市内保育所等	こども未来局
70	子育て関連のさまざまな空間におけるみどりとながりがづくり	100 年先の未来に向けて、地域の中で大人と子どもがともにみどりを育むことで、いつもの身近な場所が“お気に入りの場所に”なるよう、令和5年度の取組を踏まえつつ全国都市緑化かわさきフェアと連携した取組を進めます。	年間を通して	市内保育所等	こども未来局
71	子どもたちが考える未来のかわさをデザイン	誰もがお互いを尊重できる100年先の未来の実現に向けて、令和5年度から始めた、子どもたちの「こんなまちになったらいいな」というアイデアをみんなで話し合いを継続し、引き続きその具現化に向けた取組を進めます。	年間を通して	市内保育所等	こども未来局

No	事業名	取組概要	実施時期	実施場所	局区
72	持続可能な社会に向けた廃材を使用しておもちゃ作り	使われなくなった身近にあるものを材料にしたおもちゃ作りなどの体験型のイベントを通して、SDGsやエコロジへの意識を高め、100年先の未来のために、環境への意識を高める取組を進めます。	7月～11月	市内保育所等	こども未来局
73	「うんこドリル」で子どもの権利を学ぶ取組	子どもの権利に関する条例を全国で初めて制定した本市が、令和5年度に子どもたちを中心としたワークショップ等を通じて作成した子どもの権利に関する教材を活用し、子どもの権利に関するワークショップを開催するなど、次の100年、更に子どもの権利が認知され大切にされることを目指します。	年間を通して	市内各所	こども未来局
74	市制記念日におけるこども文化センター及びわくわくプラザでのイベント等の実施	市制記念日である7月1日に、市内58箇所のこども文化センターと114箇所のわくわくプラザの全館・全室で、普段とは違った子どもたちの記憶に残る100周年を祝うイベント等を実施します。	7月1日	全こども文化センター及びわくわくプラザ	こども未来局
75	高校生向け道路の役割や歴史を学び、将来像を考える機会の提供	市制100周年を契機として、道路行政や今後のまちづくりへの理解の促進を図るため、次世代を担う高校生を対象に、道路の役割や歴史、本市の取組などを学び、将来像を考える機会を提供します。	年間を通して	市立高校	建設緑政局
76	川崎マリエン・中公園植樹プロジェクト	市制100周年を機に、川崎マリエンと中公園に社会科見学で訪れる市内小学校3年生に海辺の木や花を植えてもらう取組を実施し、市制100周年の記憶を形として残すとともに、川崎マリエンと中公園を花咲く公園として川崎港の魅力を創出します。	年間を通して	川崎区東扇島	港湾局
77	中高生向け港の仕事体験プログラム	次の100年を担う中高生に向け、令和5年度に作成した港湾の仕事に関するデジタルコンテンツを活用するとともに、港湾物流に携わる企業と連携して仕事体験会を実施し、未来の港湾物流の担い手の確保につながる取組を進めます。	年間を通して	川崎港	港湾局
78	市制100周年記念・川崎臨海部の未来を考えるシンポジウム	次の100年に向けて変革を進める川崎臨海部への理解を深める機会を創出するため、①市民公開講座や②市立高校の研究グループによるSDGs等をテーマとした自主研究発表や有識者による講演等を行うシンポジウムを開催します。	①6月 ②1月16日	①川崎市コンベンションホール ②カルッツかわさき	臨海部国際戦略本部
79	施設見学・体験イベント「川崎臨海部OPEN DAY（ラボ&ファクトリー）」	川崎の未来を担う中高生が「ものづくりや科学の楽しさ・面白さ」「川崎臨海部が作り出す未来」を体験する機会を創出するため、高度な産業が集積する川崎臨海部の企業等と連携し、事業所・工場や研究機関の施設見学・体験を行うイベントを開催します。	10月～3月頃	臨海部企業の事業所・工場・研究機関	臨海部国際戦略本部
80	学校e～ね★サミット	全市立学校の子どもたちがブランドメッセージに込められた意義を学び、キャリア在り方生き方教育の視点の一つである「わたしたちのまち川崎」の取組の充実を図ります。自分たちの学校や地域の様々な特色を学校ごとにスライドにまとめ、各学校の取組を全学校で共有し①、地域との交流や代表校による発表会の開催②などを実施します。取組を通して、子どもたちが様々な「かわさき」を知り、興味をもって関わることで、シビックプライドの醸成を図ります。	①年間を通して ②10月	①各学校 ②グランツリー武蔵小杉	教育委員会事務局
81	放課後等の時間を活用した多様な体験・経験ができる環境づくり「カラフルタイム★プロジェクト」	令和5年度の取組を踏まえ、放課後等の時間を活用し、子どもの“やりたい”をベースとした体験イベント等をきっかけに、新たな地域人材の発掘及び育成に取り組むとともに、次の100年を担う子どもたちを見守り・支える地域人材があらゆる地域で増えるよう、好事例の横展開を図ります。	年間を通して	富士見中学校区地域教育会議管轄内の学校ほか	教育委員会事務局
82	学校給食を通じたSDGs学習	市制100周年を契機に、ならめめしや多摩川なしのゼリーなどの川崎にゆかりのある献立を提供するなど、持続可能な社会に向けた地産地消などのSDGsの取組を学ぶ場を提供します。	年間を通して	市立学校	教育委員会事務局
83	市制100周年かわさきGIGAフェスティバル	令和4年度から開催している「かわさきGIGAフェスティバル」の市制100周年記念大会として、GIGA端末を利用した「検索クイズ」や「タイピングコンテスト」において、児童生徒が100年間を振り返る問題に挑戦するとともに、ICT関連企業の方々からの講演を聴講することにより、未来の川崎市を創る児童生徒を育成します。	11月	NEC玉川ルネッサンスシティーホール等	教育委員会事務局
84	市制100周年記念「(仮称)かわさき市議会ガイドブック」	市制100周年を機に、未来を担う子どもたちに、市議会や市政についてより詳しく、楽しく知ってもらえるよう、中学生向けのデジタル副読本を作成し、市ホームページで公開します。	7月以降	インターネット上	議会局

※このほか、川崎病院における子どもたちの医療現場体験や学校における市制100周年に関連する学習の実施など、市制100周年記念事業と連携した取組を実施します。

#### ④ 市制100周年のPR及びさまざまな取組 27事業

No	事業名	取組概要	実施時期	実施場所	局区
85	画像のオープンデータ公開	シビックプライドの醸成や都市イメージの向上を図るため、令和5年度に整理した市内の魅力スポット等の画像データをオープンデータとしてインターネット上に公開し、誰もが自由に活用できるようにすることで、川崎市の魅力を発信します。	6月	インターネット上	総務企画局
86	市制100周年記念展	市制100周年を契機に文化芸術をより一層身近に感じていただくため、川崎ゆかりのアーティストによる企画展や、まちなかにおける展示、川崎の歴史を掘り下げる企画展などを実施します。	年間を通して	アートガーデンかわさき、川崎駅周辺の街頭、東海道かわさき宿交流館等	市民文化局
87	100人100通りのほっこりポスター	市制100周年を契機として、市内全体のムードをより「つながり志向」「支えあい志向」に変えていくため、つながりや支えあいの大切さを感じられる100人100通りのポスターを作成し、さまざまな場所への掲出及びSNS等での広報を展開します。	年間を通して	市内各所	市民文化局
88	川崎大空襲や戦時下のモノクロ写真のカラー化	市制100周年を機に、川崎の過去・現在・未来の平和を考える機会とするため、川崎大空襲や戦時下の生活を写したモノクロ写真をカラー化し、平和館における「川崎大空襲記録展」に展示するなど、次の100年の恒久平和に資する戦争の記憶の継承の取組を実施します。	3月	平和館	市民文化局
89	サステナブルツーリズム事業	持続可能な社会の実現のための自然環境や地産地消の重要性を学ぶことができる体験型コンテンツとして、市内の緑地や観光農園等を巡り、市内農産物に触れる地産地消を体験するなど、サステナブルをテーマとした観光ツアーを、レストランパス等と連携しながら実証事業として実施します。	9月～12月	市内の緑地や観光農園など	経済労働局
90	高齢者や障害者、福祉現場のスタッフや企業が共につくる福祉製品の開発	社会的バリアの解消に向けた意識の共有をめざすため、市制100周年を契機に福祉現場の課題・ニーズから収集したアイデアをもとに、福祉施設職員や有識者と連携しながら、高齢者や障害者が求める福祉製品の開発の促進に取り組みます。	年間を通して	ウェルテック他	経済労働局

No	事業名	取組概要	実施時期	実施場所	局区
91	「かわさきマイスター」による市制100周年を記念した特別な製品・作品の制作	市内最高峰の匠である「かわさきマイスター」などの高度な技術を活かしながら、市制100周年に相応しいテーマで製品を作成し、技術の継承や後継者の育成につなげます。	2月頃完成	川崎市内	経済労働局
92	SDGs栽培体験	市民と連携した栽培体験(①)や農機展示(②)等を通じて、「のらぼう菜」などの古くから伝わる郷土野菜を次世代に継承するとともに、持続可能な農業を学び、SDGsへの理解向上を図る取組を進めます。	①年間を通して ②年間を通して	①市内各所 ②農業技術支援センター	経済労働局
93	市制100周年記念事業や全国都市緑化かわさきフェアと連携したプラスチック循環	市制100周年を契機とした市民・事業者のプラスチック循環ムーブメントを創出するため、市内で回収したプラスチックを100周年を記念した製品にするなどの取組を実施します。	年間を通して	市内各所	環境局
94	川崎の発展と環境の歴史を振り返り未来を考える企画展	令和5年度の取組を踏まえながら、これまでの環境関連の記録写真等とりまとめてデジタルアーカイブ化する(①)とともに、川崎の発展と環境の歴史を振り返り、未来を考える企画展やワークショップを開催(②)します。	①12月～3月完成 ②7月～3月	①インターネット上 ②市内各所	環境局
95	生物多様性への意識を醸成する。アプリで生き物探し	手軽に生き物の写真を投稿できるスマホアプリを活用し、市民投稿を募集する取組を全国都市緑化かわさきフェアの開催と連携しながら実施するなど、身近な自然に目を向け、「生物多様性」や「みどり」の大切さを実感してもらう機会を創出します。	10月19日～11月17日 3月22日～4月13日 (全国都市緑化かわさきフェア開催期間中)	市内各所	環境局
96	ごみ収集車を活用した市制100周年の機運醸成	これからの100年を担う子どもたちを対象に「3R等のポスターコンクール」を実施し、優秀作品はごみ収集車にラッピングを行うなど、市制100周年の機運を高めるとともに、脱炭素の取組やごみの減量化・資源化の意識醸成を図ります。	年間を通して	市内各所	環境局
97	ウォーキングアプリ「かわさきTEKTEK」を活用した、川崎を好きになるイベント	ウォーキングアプリ「かわさきTEKTEK」の機能を活用し、市の魅力ある資源である店舗等の利用に関するスタンプラリーを実施することで、川崎の魅力発見と健康づくりを進めます。	7月以降	市内各所	健康福祉局
98	人生100年時代に備える地ケアフェア	令和5年度の取組結果を踏まえながら、地ケア連絡協議会に参画する100を超える団体等と連携し、福祉サービスの展示や体験会など、地域包括ケアシステム構築に向けた取組を市民が共有できる機会を提供し、人生100年時代に向けて、誰もが安心して暮らし続けることができる社会の実現に向けた機運の醸成等を更に後押しします。	10月以降	川崎市内	健康福祉局
99	「100年続く人と動物のきずなプロジェクト」	100周年を契機に、動物愛護の精神やボランティア等の取組を、「100」をキーワードにしながら市民が知り・体験する機会を提供し、人と動物の共生する社会の実現に向けた取組を進めます。	年間を通して	市内各所	健康福祉局
100	多様な主体の連携による公共建築の魅力発信	市制100周年を契機に、建築に関わる団体・学生・行政等が一丸となり公共建築への親しみや愛着を育むイベント等を実施し、建築業界の活性化を図ることで、これからの100年を創造する新たな担い手を発掘し、公共建築の持続的な発展を目指します。	9月～12月	市内各所	まちづくり局
101	景観まちづくり意識動画作成	未来に残したい風景を一般募集し、市の個性と魅力あふれる良好な景観を紹介する100周年版の動画を作成・公開することで、市内各所の良好な景観を残し、次の100年に向けて景観意識の向上を図ります。	3月完成	インターネット上やデジタルサイネージ等	まちづくり局
102	みどりと魅力があふれる散歩道の更なる活用	全国都市緑化かわさきフェアの開催を契機に、さらにみどりへの関心を深めていただくため、ガイドマップ「川崎散歩ゆるり旅」で紹介している散歩道を、「かわさきTEKTEK」のウォーキングコースとして追加するとともに、協働花壇のリニューアルを実施します。	年間を通して	麻生区など(調整中)	建設緑政局
103	夢見ヶ崎動物公園における命の大切さを学ぶ場づくり	多世代への夢見ヶ崎動物公園の魅力発信に向け、令和5年度に市民協働で作成した展示動物や飼育・保護業務などに関する映像の発信や、令和6年度に完成するパークセンターの記録映像づくりなど、今後の100年も命の大切さを伝える取組を進めます。	年間を通して	夢見ヶ崎動物公園	建設緑政局
104	「100年先も持続可能な生田緑地の里山づくり」PR動画	本市最大の緑の拠点である生田緑地において、令和5年度に作成した「100年先も持続可能な生田緑地の里山づくり」PR動画をさまざまな場所で放映するとともに、撮影動画を再構成したアーカイブ映像を作成するなど、持続可能な里山づくりに対する市民意識の醸成を図ります。	年間を通して	生田緑地	建設緑政局
105	ニヶ領用水に親しむ機会の創出	次の100年もニヶ領用水の歴史を継承し誰もが心安らげる空間となるよう、地域の既存団体や大学生等と連携しながら、ニヶ領用水に関連したイベント等を実施するとともに、ニヶ領用水の歴史に触れる機会を創出します。	9月～11月	ニヶ領用水	建設緑政局
106	川崎臨海部プロモーション	大規模土地利用転換や2050年カーボンニュートラル化など、次の100年を切り拓く大きなプロジェクトを推進するにあたり、臨海部に関する市民の理解を深めるためのPRコンテンツを作成し、効果的なプロモーションを実施します。	年間を通して	インターネット上	臨海部国際戦略本部
107	交通事業80周年記念事業と連携した「全国都市緑化かわさきフェア会場周遊型謎解きイベント」	市制100周年の象徴的事業として開催される全国都市緑化かわさきフェア期間中に、フェア会場周遊型謎解きイベントを実施し、市バスの利用や緑化フェアへの参加を促します。	10月19日～11月17日 ※春開催は未定 (全国都市緑化かわさきフェア開催期間中)	全国都市緑化かわさきフェアコア会場周辺	交通局
108	井田病院における「フラワーヒルプロジェクト」	令和5年度の芝生エリアの歩道にボランティアが育成した花壇を複数設置した取組を踏まえ、令和6年度は外来エリアの道路に面した窓にミニグリーンカーテンを設置し、空調の効率化によるCO2削減を図るとともに、継続して花を育てる文化を残す取組を実施します。	令和6年度中	市立井田病院	病院局
109	廃棄予定の防火衣等の再生	令和5年度の取組を踏まえながら、全国都市緑化かわさきフェアの開催を見据え、使用出来なくなった防火衣や消防ホース等を園芸用エプロン等へと加工し、市内イベント、展示等に活用し、火災予防意識の向上を図ります。	4月～7月	市内各イベント会場等	消防局
110	手づくり絵本の作品展	令和5年度の絵本づくり講座の開催成果等を踏まえながら、市民を対象に手づくりの絵本作品を募集し、市民館等で作品を展示するとともに、一部作品については図書館のデジタル資料として公開するなど、展示や活用を通じて絵本や市民館・図書館、題材となった地域等への愛着を深めるきっかけとなる取組を進めます。	年間を通して	各市民館・各図書館等	教育委員会事務局
111	川崎ゆかりの作品 あなたの「イチ押し本」募集	市民や図書館利用者等から川崎市にゆかりのある本を募集の上、100年後に残し伝えたい作品のリストを作成し、図書館等における展示やさまざまなイベント開催の際の活用を行うなど、市民の郷土愛が高まるような取組を実施します。	年間を通して	各図書館・各市民館等	教育委員会事務局

※このほか、市のさまざまなポスターやチラシ、封筒などにおいて100周年のPRを実施するなど、市制100周年記念事業と連携した取組を実施します。